



# 可也公民館 だより

2019年11月 1日発行  
糸島市立可也公民館 月曜日休館  
糸島市志摩初18番地  
TEL/FAX 327-1734  
E-mail: [kaya.k@city.itoshima.lg.jp](mailto:kaya.k@city.itoshima.lg.jp)  
No.126号  
公民館だよりは毎月1日発行です

## 11月10日(日)は福岡マラソン! 今年はどこで応援しますか?

可也校区にランナーが到着するのは10:00~15:00の予定です。

「福岡マラソン2019」が11月10日(日)に実施されます。周辺住民の皆様には交通規制など様々な面でご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

可也公民館は、ゴール地点で選手の更衣スペースとなる為、当日は、職員や福岡マラソンスタッフ以外は敷地内に入ることができません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

- 《ゲストランナー》 道下美里 (ロンドンマラソン3連覇)
- 《サポーター》 LinQ (吉川千愛、海月らな)  
ISAKICK (175Rメンバー)
- 《アンバサダー》 FREAK (メンバー全員)



## 私たちも応援しています!

### 可也小学校児童 手作りのぼりで応援だ!

可也小学校では、3ブロックに分かれ「のぼり」を作成します。縦割りグループによる活動を通して、ランナーへの応援メッセージが届くように気持ちを込めて、工夫をして作っています。

当日は、都合のつく子どもさんは井田原のゴール地点手前で応援するそうです。

## ゴール地点で花のおもてなし! 可也校区区長会

可也校区区長会は可也公民館・市社協・シルバー人材センター・JA志摩支店・市商工会・志摩郵便局・いとしま応援プラザと共催でJAアグリのご指導・ご協力を得て、ゴール地点での『花のおもてなし』の準備を進めています。

9月13日には志摩中央公園の円形花壇にコスモスの植栽を行い、10月8日にはプランター160鉢に900株のパンジーを植栽しました。

当日は色とりどりのパンジーが選手を出迎えることでしょう!

《11月の主な行事》

11月2日(土) 10:00 アンビシャス広場

5日(火) 10:00 未来塾「統計で見る糸島」  
19:00 区長会

6日(木) 9:30 ぴかぴかシルバー「芋ほり」

7日(木) 10:00 かしまし学級  
「旬の食材を使ってイタリアン」

8日(金) 10:00 ダーツ kaya

9日(土) 可也小「どんぐり祭」

10日(日) 福岡マラソン 2019

12日(火) 19:00 志摩地区市民ソフトバレーボール  
大会代表者会議(桜野)

16日(土) 10:00 しま歴史探検隊

17日(日) 志摩地区市民ソフトバレーボール大会  
可也校区「ふれあいコンサート」

20日(水) 楽々ウォーキング「博多街歩き」

21日(木) 10:00 男厨喰楽部「本格ロシア料理」

23日(土) 9:30 アンビシャス広場「芋ほり・大豆拾い」

28日(木) 可也支部フィールドワーク

29日(金) 10:00 ダーツ kaya

30日(土) 9:30 アンビシャス広場「可也山登山」

可也校区「ふれあいコンサート」

# 九大フィルハーモニー 弦楽四重奏の皆さん

11月17日(日) **入場無料**

10:00 開場 / 10:30 開演  
可也公民館 大研修室

主催 可也校区振興協議会/可也校区まちづくり「ふれあい文化委員」



参加チーム募集中です!

志摩地区市民  
ソフトバレーボール大会  
11月17日(日)

8:30 受付開始・9:30 試合開始

会場 可也小・引津小・桜野  
小・志摩体育館

申込期限 11月8日(金) 16:00 まで

## 人権映画祭

### 「あの日のオルガン」

太平洋戦争末期に空襲を避けて、東京品川から埼玉県平野村へ集団疎開した「戸越保育園」の保育士と園児たちのノンフィクション物語!

戦争を知らない世代のお父さん、お母さん  
そして子どもたちに・・・

是非観てもらいたい映画です

12月7日(土)

13:30~人権標語表彰式

14:00~上映

社会見学に行ってきました!

かしまし学級&高齢者現代セミナー共催

10月3日(木)  
福岡市市民防災  
センターにて



### 館長の独り言(91回)

#### 唸り(うなり)

集中豪雨や超大型台風が発生する度に年々東へ移り変わり、関東から東日本は大変な災害に見舞われている。迅速な復旧を祈りたい。「100年に一度の雨量」や「記録的な暴風」など想像の範囲を超えた異常気象を報道で知る。地球温暖化による海水温の上昇が影響しているらしいが、その原因は、私達人類が快適性や利便性・効率を求め自然環境を少しずつ変化させたツケが大災害に繋がっている様に思う。自然の猛威にさらされている被災地を他人事のように眺め、いざ災害が自分事になれば、なすすべを持たない状況に気づき、ネガティブ思考に陥りそうだ。

そんな中、世間は「スポーツの秋」「行楽の秋」「食欲の秋」である。にわかラグビーファンの小生も強敵に立ち向かう勇敢な姿に興奮し、強靱な男たちの涙に目頭が熱くなる感動をもらっている。

又、公民館では、趣味やお稽古事の発表の場として「可也校区文化祭」を開催し、お隣の志摩中央公園周辺でも毎週末イベントが開催され、多くの人で賑わっている。悲しんだり、楽しんだり、世の中の大きな唸りに飲み込まれそうな昨今である。

就寝前、満天の星空を眺めながら好物のおはぎを口にし、一日の出来事に思いを馳せる。

悲喜交々な寝付けない秋の夜長である。

いちじくてい  
無花果亭やーかー